

伊万里労働基準監督署発表  
平成28年11月21日(月)

【照会先】  
伊万里労働基準監督署  
監督・安衛課長 橋本 剛  
地方産業安全専門官 溝上 浩利  
電話 0955-23-4155

## 製造業における労働災害の大幅増加に歯止めを

### ～管内の製造業に対して緊急の労災防止講習会を実施～

伊万里労働基準監督署(署長 川浪盛雄)は、管内の労働災害の発生件数が昨年に比べて+66.7%と大幅に増加している製造業の労働災害防止対策を推進するため、11月28日(月)14時から伊万里市松島町391-1にある伊万里市民センター内一般教養室2において、労働災害防止のための講習会を開催し、安全管理活動の基本を徹底するよう指導します。

#### 取組内容

伊万里労働基準監督署管内の製造業に対する労働災害防止のための安全管理活動の基本、特に経験の浅い労働者に対する安全教育に対する取組の徹底。

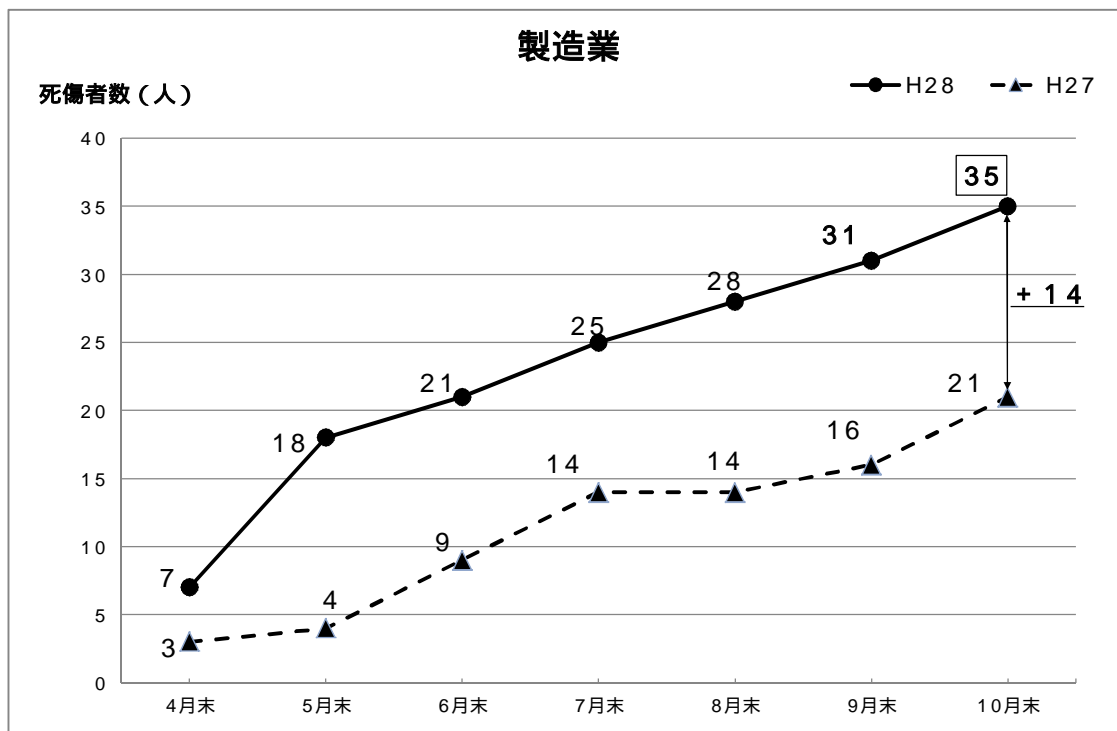
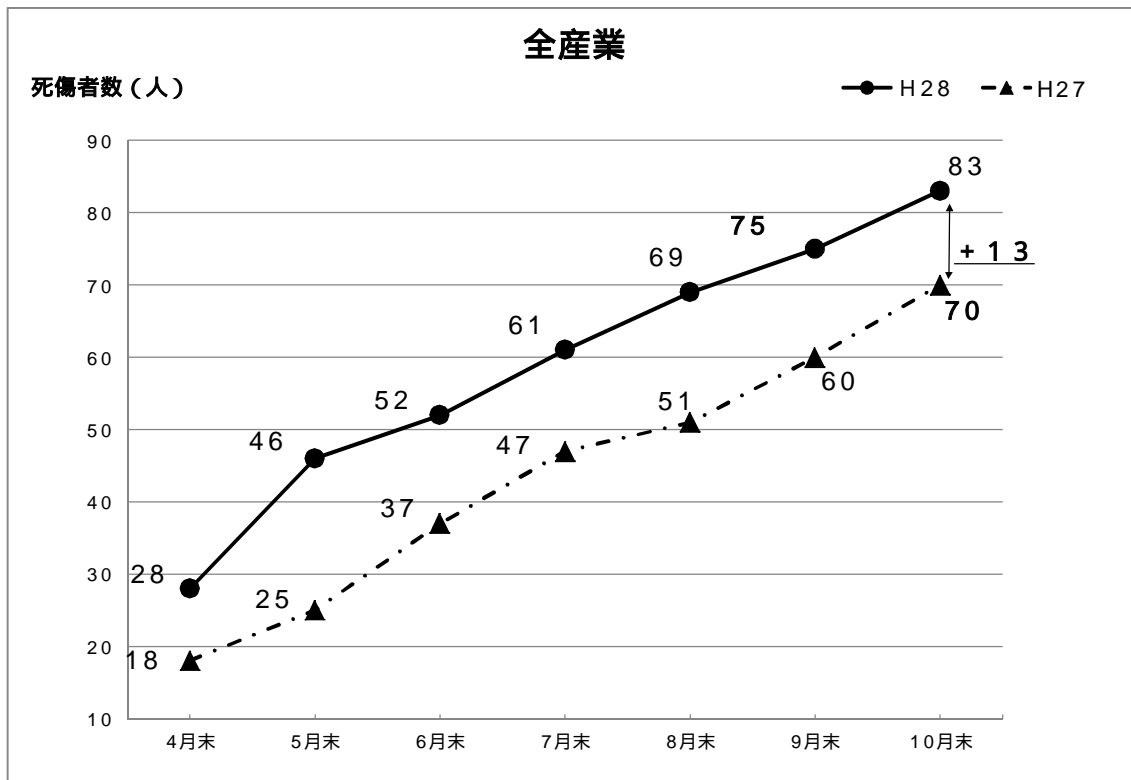
#### 労働災害の発生状況

伊万里労働基準監督署においては、平成25年から平成29年の5年間で第12次労働災害防止期間(以下「5か年計画」という。)と位置付け、労働災害防止対策を推進しているところである。

しかしながら、本年における全産業の休業4日以上の労働災害は、平成28年10月末現在の速報値で83人(昨年比+13人、+18.6%)と増加しており、特に製造業における労働災害は、平成28年10月末現在の速報値において、35人(昨年比+14人、+66.7%)と大幅に増加し、5か年計画期間中、最多となっており、極めて憂慮すべき状況となっている。

- (添付資料) 伊万里労働基準監督署管内の労働災害発生状況(速報値)の推移(平成28年10月末現在)
- 製造業 休業4日以上の労働災害発生状況(平成15年～平成28年)伊万里労働基準監督署管内(平成28年は10月末速報値)
  - 製造業 休業4日以上の型別労働災害発生状況
  - 伊万里労働基準監督署管内(平成28年10月末速報値35人の内訳)
  - 製造業 休業4日以上の経験年数別労働災害発生状況
  - 伊万里労働基準監督署管内(平成28年10月末速報値35人の内訳)
  - 製造業 休業4日以上の年齢別労働災害発生状況
  - 伊万里労働基準監督署管内(平成28年10月末速報値35人の内訳)

伊万里労働基準監督署管内の労働災害発生状況（速報値）の推移（平成28年10月末現在）

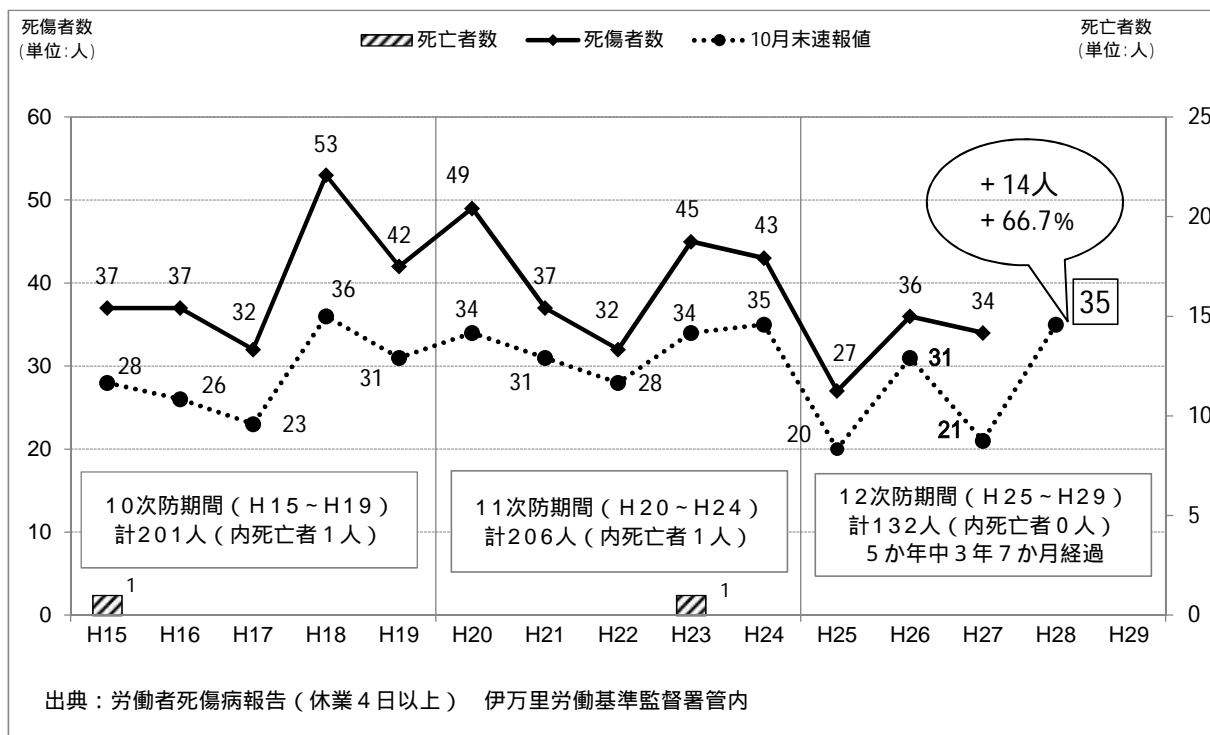


出典：労働者死傷病報告（4日以上） 伊万里労働基準監督署管内

伊万里労働基準監督署管内の労働災害の全産業計は、平成28年10月末現在の速報値で+13人（昨年比+18.6%）と、昨年同期より増加しており、製造業は、平成28年10月末現在の速報値で+14人（昨年比+66.7%）と、昨年同期よりも大幅に増加している。

製造業 休業4日以上労働災害発生状況（平成15年～平成28年）  
伊万里労働基準監督署管内（平成28年は10月末速報値）

資料



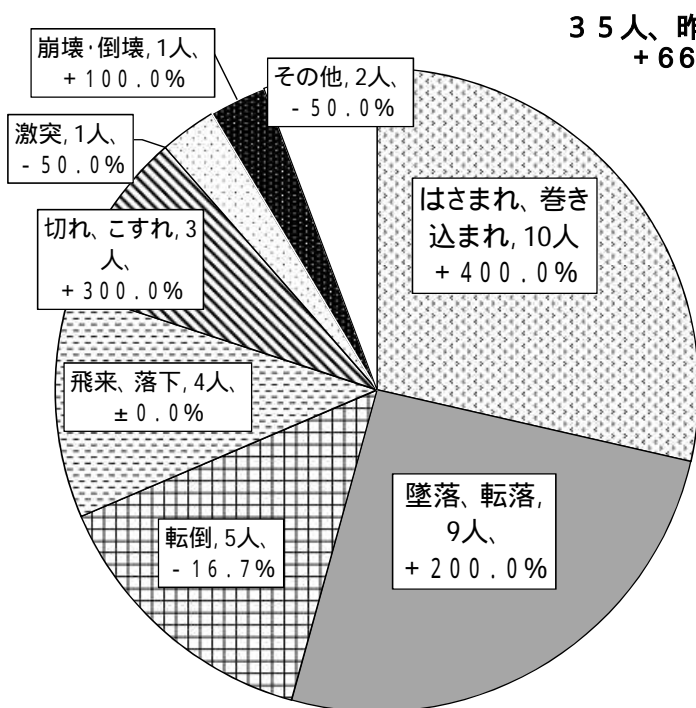
伊万里署管内における製造業の労働災害発生の推移をみると、平成18年から長期的には減少傾向にあるものの、平成28年は大幅に増加している。

平成28年は10月末現在速報値で、製造業における休業4日以上死傷者数は35人で、昨年同期と比較すると14人、率にして66.7%の増加、既に現時点で昨年12月末（確定値34人）を上回る。

死亡災害は平成24年以降なし。

製造業 休業4日以上型別労働災害発生状況  
伊万里労働基準監督署管内（平成28年10月末速報値35人の内訳）

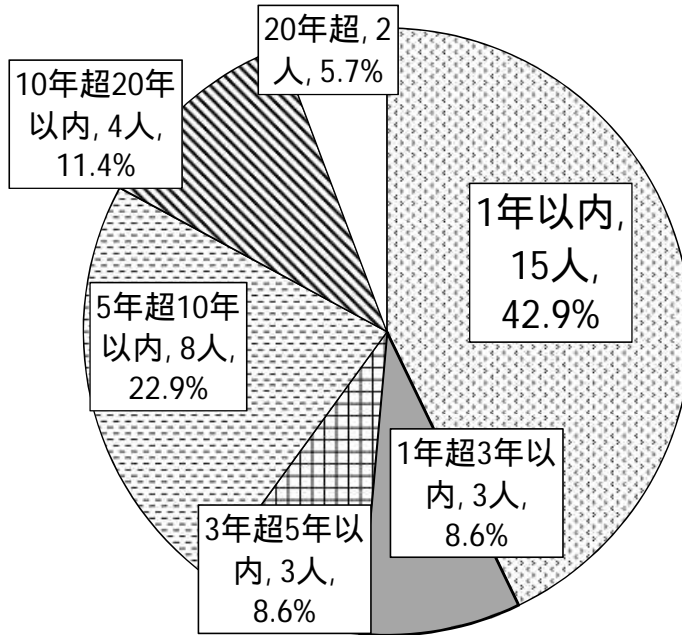
資料



平成28年の製造業の労働災害（35人）のうち、従来から多い事故の型の発生状況は、  
はさまれ、巻き込まれ 28.5%（昨年同期比+400.0%）  
墜落、転落 25.7%（昨年同期比+200.0%）  
転倒 4.3%（昨年同期比-16.7%）  
飛来、落下 11.4%（昨年同期比±0.0%）  
となっており、いまだなお、これら4つの災害で全体の約8割を占めている。

製造業 休業4日以上経験年数別労働災害発生状況  
伊万里労働基準監督署管内（平成28年10月末速報値35人の内訳）

資料

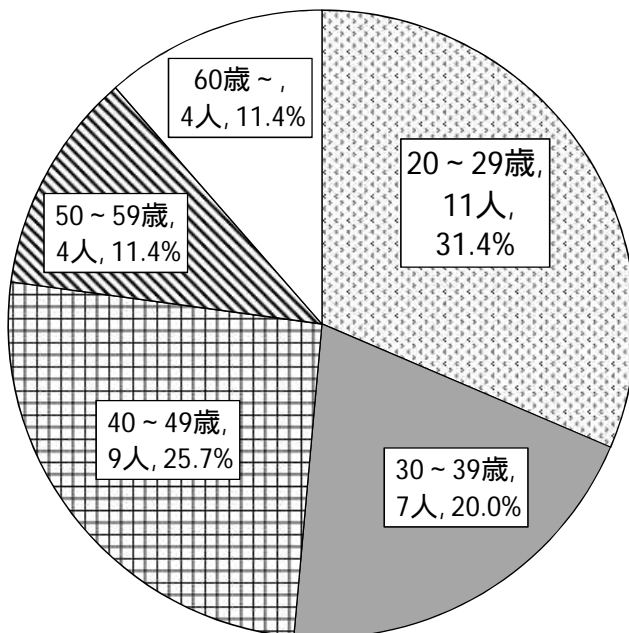


平成28年の製造業における経験年数別災害発生状況は、**1年以内が全体の42.9%を占める。**  
3年以内の割合は51.5%と全体の過半数を占める

出典：労働者死傷病報告（休業4日以上） 伊万里労働基準監督署管内

製造業 休業4日以上年齢別労働災害発生状況  
伊万里労働基準監督署管内（平成28年10月末速報値35人の内訳）

資料



平成28年の製造業における年齢別災害発生状況は、**20～29歳が31.4%となっており、若年層に最も多く発生している。**

出典：労働者死傷病報告（休業4日以上） 伊万里労働基準監督署管内